

大分大学附属小学校から学ぶ 2

今回は、教育実習期間で実習生の授業を参観させていただきました。本校では日常的に、子ども達が解決したくなる課題設定や学び合い、評価規準を意識した「ふりかえり」を行っているので、実習生達は子ども達につけたい力を意識させながらもユニークな授業を行っていました。また、実習生は1学年次から本校で計画的に学んでいるので、前年度の課題を生かした実習を行うことができ、成長も感じているようです。きっと、卒業後も教育実習で学んだ事を忘れずに学び続ける人になることでしょう！

授業参観後は、学校経営の進捗状況や、全国学力・学習状況調査結果分析の説明もありました。ここ数年全国の国立附属小と比べても好成績を収めており、質問紙調査においても、「自分と違う意見について考えるのは楽しい」「各教科で学んだことを生かしながら自分の考えをまとめる活動を行っている」等の肯定的回答率がとても高いです。

このような結果が出たのは、日常的に、ほめ言葉のシャワーや価値語による安心・安全な人間関係づくりや、メタ認知力を高める成長ノートやフリートーク、そして、子ども達を信じ学び合い高め合える授業や行事の実践を行っていることが主な要因だと感じました。このことは、市町村立学校でも大いに参考になります。

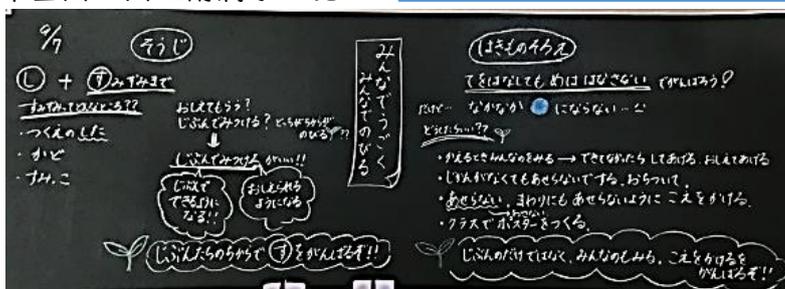
ありがとうございました。



NO.114 2022年9月 大分大学附属小学校

ICTのC

タブレットは自分の思いを伝え、友達の考えを知るためにある。人と人をつなげる道具だね。



NO.116 2022年9月 大分大学附属小学校

自己を磨く

自分と対話をしているときは、教室から音が消える。



NO.112 2022年9月 大分大学附属小学校

立場を決める

授業で有意義な対話をするためには、まずは自分の立場をきめる。



NO.117 2022年9月 大分大学附属小学校

自律

一人でやってみる。他の方法を考える。やり方を整理する。次に何をすべきか考え、行動できる。



NO.113 2022年9月 大分大学附属小学校

自己認知力

自分の考えを整理し、今日の学びを振り返る。だから、成長を感じる



NO.115 2022年9月 大分大学附属小学校

調整力

相手の考えを理解しようとするから、次第にみんなの考えがまとまっていく。